

広島県後期高齢者医療広域連合の財政状況の公表

～ 平成21年5月～

この「財政状況の公表」は、皆さんに、広域連合のお金がどのように使われているのかといった広域連合の財政状況を知っていただくため、5月に前年度の下半期分(前年10月1日から3月31日まで)の財政状況及び当該年度の当初予算、11月に当該年度の上半期分(4月1日から9月30日まで)の財政状況及び前年度の決算状況を「広島県後期高齢者医療広域連合の財政状況の作成及び公表に関する条例」に基づき公表するものです。

今回の財政状況の公表は、平成20年度下半期(平成20年10月1日から平成21年3月31日まで)の6か月間の予算の執行や財産の状況、平成21年度の当初予算についての公表となります。

また、各項目の最後に、主要な予算科目の内容について簡単に説明していますので参考にしてください。

平成 20 年度下半期財政状況

～予算執行の状況と資産等の概要～

以下において説明する広域連合の財政状況については、平成21年3月31日現在の状況を記載しています。

1 平成20年度下半期の補正予算の概要

下半期の補正予算のうち主なものは、次のとおりです。

(1)一般会計

・第2号補正(10月)

財政調整基金への積立金の計上等で、総務費を1億6,687万3千円計上したほか、議員報酬の追加等で議会費を33万9千円、特別会計への事務費の繰出金の追加により、民生費を257万5千円増額しました。財源は、前年度からの繰越金を全額予算計上して充てました。

・第3号補正(2月)

特別会計への事務費の繰出金を2,814万4千円増額したほか、不用見込額の整理等で、総務費を155万9千円減額しました。増額分の財源は財政調整基金からの繰入金等を充てました。

・第4号補正(3月) ※専決処分

特別会計で、国庫支出金が増額されたことに伴い、特別会計への繰出金を7,692万9千円減額したため、財政調整基金からの繰入金を2,655万3千円減額し、また、同基金への積立金を5,037万6千円増額しました。

(2)後期高齢者医療特別会計

・第4号補正(10月)

リーフレット等により制度周知を目的とした広報を行うため、印刷製本費を257万5千円増額しました。財源は、全額一般会計からの繰入金を充てました。

・第5号補正(2月)

広域連合システム関係サーバーの調達経費として6,228万5千円計上するとともに、不用見込額を3,414万1千円減額することで、差引きで総務費を2,814万4千円増額したほか、後期高齢者医療制度臨時特例基金積立金を5万4千円増額しました。財源は、一般会計からの繰入金及び財産収入(基金利息)を充てました。

・第6号補正(3月) ※専決処分

後期高齢者医療制度臨時特例基金等への積立金を17億333万2千円増額したほか、特別対策に関する市町補助金の追加等で、総務費を1億3,752万2千円増額するとともに、特別高額医療費共同事業拠出金と保健事業費の不用見込額を合わせて7,817万2千円減額しました。

歳入では、特別対策に関する補助金や医療給付費等に対する負担金の追加で、国庫支出金を24億4,723万円増額するとともに、一般会計繰入金と財産収入(基金利子)を合わせて3,147万1千円増額し、市町負担金と支払基金交付金を合わせて7億1,601万9千円減額しました。

●下半期の一般会計補正予算の状況

(歳入)

(単位:千円)

区分	当初予算	9月末現在 予算現額	第2号補正 (10月)	第3号補正 (2月)	第4号補正 (3月) ※専決処分	3月末現在 予算現額
分担金及び負 担金	964,513	964,513				964,513
国庫支出金	9,096	9,096				9,096
県支出金	9,096	9,096				9,096
財産収入	1	1		33		34
寄附金	1	1				1
繰入金	1	1		26,552	△26,553	0
繰越金	1	1,743	169,787			171,530
諸収入	2	2				2
合 計	982,711	984,453	169,787	26,585	△26,553	1,154,272

(歳出)

(単位:千円)

区分	当初予算	9月末現在 予算現額	第2号補正 (10月)	第3号補正 (2月)	第4号補正 (3月) ※専決処分	3月末現在 予算現額
議会費	1,237	1,237	339			1,576
総務費	314,997	311,877	166,873	△1,559	50,376	527,567
民生費	661,282	666,168	2,575	28,144	△76,929	619,958
公債費	195	195				195
予備費	5,000	4,976				4,976
合 計	982,711	984,453	169,787	26,585	△26,553	1,154,272

●下半期の後期高齢者医療特別会計補正予算の状況

(歳入)

(単位:千円)

区分	当初予算	9月末現在 予算現額	第4号補正 (10月)	第5号補正 (2月)	第6号補正 (3月) ※専決処分	3月末現在 予算現額
市町支出金	48,059,915	46,548,787			△99,421	46,449,366
国庫支出金	91,011,813	92,005,017			2,447,230	94,452,247
県支出金	22,136,396	22,136,396				22,136,396
支払基金交付金	120,456,997	120,456,997			△616,598	119,840,399
特別高額医療費 共同事業交付金	68,050	68,050				68,050
財産収入	1	1		54	64	119
寄附金	1	1				1
繰入金	661,283	1,209,150	2,575	28,144	31,407	1,271,276
県財政安定化 基金借入金	1	1				1
諸収入	8	8				8
合計	282,394,465	282,424,408	2,575	28,198	1,762,682	284,217,863

(歳出)

(単位:千円)

区分	当初予算	9月末現在 予算現額	第4号補正 (10月)	第5号補正 (2月)	第6号補正 (3月) ※専決処分	3月末現在 予算現額
総務費	613,216	648,510	2,575	28,144	137,522	816,751
保険給付費	279,645,519	279,645,519				279,645,519
県財政安定化 基金拠出金	269,342	269,342				269,342
特別高額医療費 共同事業拠出金	68,342	68,342			△43,030	25,312
保健事業費	79,038	79,038			△35,142	43,896
基金積立金	1,688,835	1,688,835		54	1,703,332	3,392,221
公債費	7,809	7,809				7,809
諸支出金	2,364	2,364				2,364
予備費	20,000	14,649				14,649
合計	282,394,465	282,424,408	2,575	28,198	1,762,682	284,217,863

2 平成21年3月31日現在の歳入歳出予算の執行状況

平成21年3月31日現在の予算執行状況については次のとおりです。

●一般会計の予算執行状況

(歳 入)

(単位:千円)

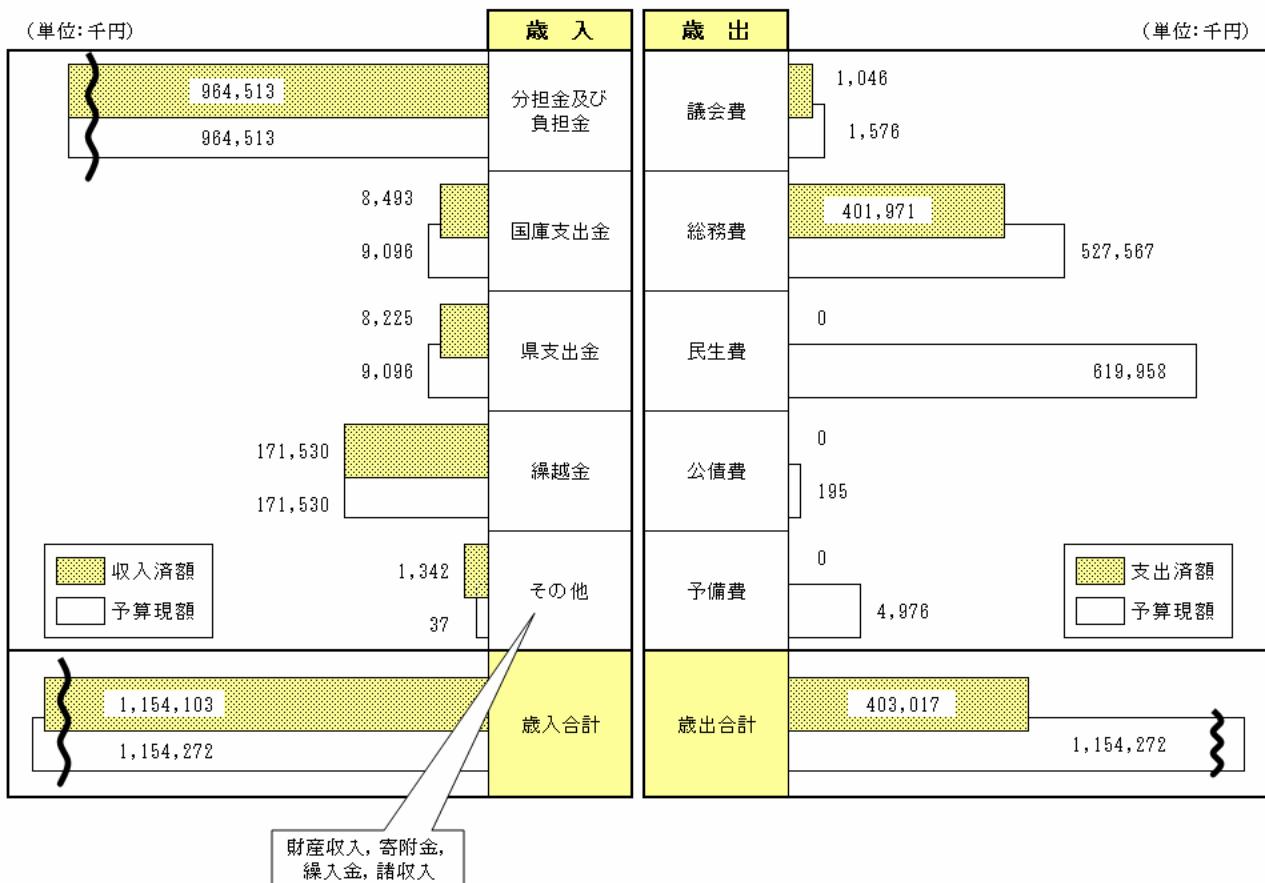
区分	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B/A)
分担金及び負担金	964,513	964,513	100.0%
国庫支出金	9,096	8,493	93.4%
県支出金	9,096	8,225	90.4%
財産収入	34	33	97.1%
寄附金	1	0	0.0%
繰入金	0	0	-----
繰越金	171,530	171,530	100.0%
諸収入	2	1,309	65,450.0%
合 計	1,154,272	1,154,103	100.0%

(歳 出)

(単位:千円)

区分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出率 (B/A)
議会費	1,576	1,046	66.4%
総務費	527,567	401,971	76.2%
民生費	619,958	0	0.0%
公債費	195	0	0.0%
予備費	4,976	0	0.0%
合 計	1,154,272	403,017	34.9%

グラフ「平成20年度一般会計予算の執行状況（平成21年3月31日現在）」



(注)上のグラフには、視覚的にわかりやすくするため、数値に対する棒グラフの長さの比率を修正している箇所があります。

●後期高齢者医療特別会計の予算執行状況

(歳入)

(単位:千円)

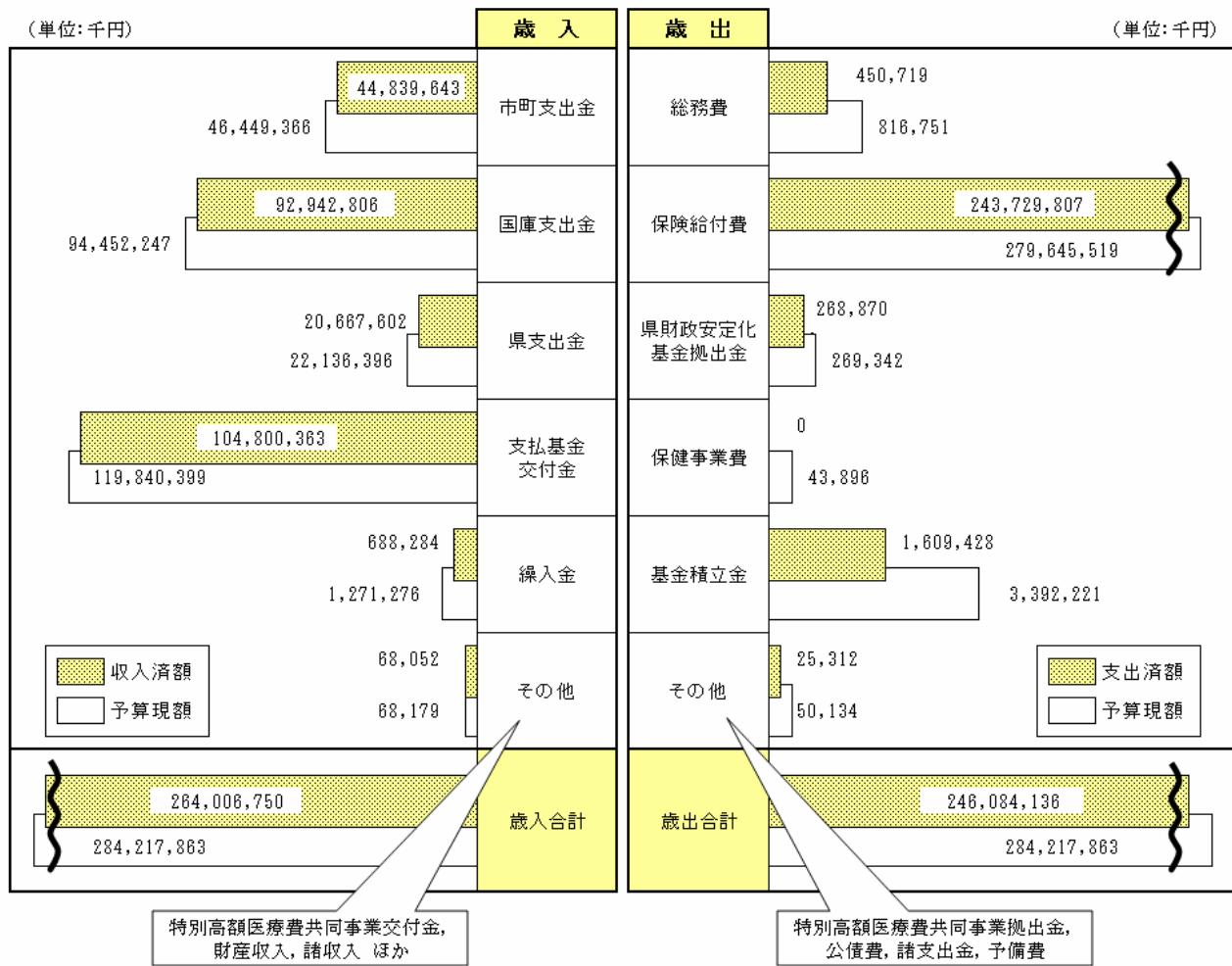
区分	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B/A)
市町支出金	46,449,366	44,839,643	96.5%
国庫支出金	94,452,247	92,942,806	98.4%
県支出金	22,136,396	20,667,602	93.4%
支払基金交付金	119,840,399	104,800,363	87.4%
特別高額医療費 共同事業交付金	68,050	18,287	26.9%
財産収入	119	118	99.2%
寄附金	1	0	0.0%
繰入金	1,271,276	688,284	54.1%
県財政安定化 基金借入金	1	0	0.0%
諸収入	8	49,647	620,587.5%
合計	284,217,863	264,006,750	92.9%

(歳出)

(単位:千円)

区分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出率 (B/A)
総務費	816,751	450,719	55.2%
保険給付費	279,645,519	243,729,807	87.2%
県財政安定化 基金拠出金	269,342	268,870	99.8%
特別高額医療費 共同事業拠出金	25,312	25,312	100.0%
保健事業費	43,896	0	0.0%
基金積立金	3,392,221	1,609,428	47.4%
公債費	7,809	0	0.0%
諸支出金	2,364	0	0.0%
予備費	14,649	0	0.0%
合計	284,217,863	246,084,136	86.6%

グラフ「平成20年度後期高齢者医療特別会計予算の執行状況（平成21年3月31日現在）」



(注) 上のグラフには、視覚的にわかりやすくするため、数値に対する棒グラフの長さの比率を修正している箇所があります。

3 広域連合が所有する財産の現在高

広域連合では、その行政目的を達成するため、財産を管理・運用しています。

財産は、管理状況を明確にし、常にその目的に応じて最も効率的に運用するように努めています。

平成21年3月31日現在において、広域連合が所有する財産は、次のとおりです。

【 物 品 】

区分	数量	摘要
物品	4	高速印刷機1台、財務会計システム1式、広域連合システムDBサーバ関連機器1式、広域連合システム処理結果検証用機器1式

(取得価格1件100万以上の物品)

【 基 金 】

名称	区分	金額(円)	摘要
財政調整基金	債権	50,409,280	決算剰余金等を積み立て、不測の支出に備えるための基金
	現金	190,807,957	
	合計	241,217,237	
後期高齢者医療制度臨時特例基金	債権	176,544,076	被用者保険の被扶養者であった被保険者の保険料激変緩和措置の財源補てんのための基金
	現金	1,685,577,994	
	合計	1,862,122,070	
後期高齢者医療給付準備基金	債権	1,782,792,000	徴収した保険料のうち、その年度に余ったものを積み立て、次年度以降の給付に充てるための基金
	現金	0	
	合計	1,782,792,000	

4 一時借入金及び地方債の借入状況

(1) 一時借入金

一時借入金とは、一時的な現金の不足を補うための年度内の短期借入金です。

平成20年10月1日から平成21年3月31日までの間に、一時借入金の借入れはありませんでした。

(2) 地方債（広域連合債）

地方債とは、その償還が借入年度以降複数年にわたる長期の借入金で、多額の事業費の財源を確保し、費用負担の世代間格差を是正するために認められているものです。

平成21年3月31日現在において、地方債の借入れはありません。

5 特別会計の設置状況

特別会計とは、特定の事業を行う場合又は特定の収入で事業を行う場合に、経理を他の会計と区別する必要があるため、法律や条例に基づいて設置しているものです。

現在、広島県後期高齢者医療広域連合には長寿医療制度（後期高齢者医療制度）の運営のため、後期高齢者医療特別会計を設置しています。

平成21年度広域連合の当初予算

一般会計は、民生費を中心に前年度比で約1億円の増額となりましたが、これは、特別会計への繰出金を増額したもので、財源として主に繰入金を増額しています。

特別会計は、保険給付費を中心に約381億円の増額となりました。

財源として、支払基金交付金を約171億円、国庫支出金を約124億円増額したほか、市町支出金、県支出金、繰入金等を増額しています。

1 一般会計

(歳入)

(単位:千円)

区分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比較
分担金及び負担金	965,650	964,513	1,137
国庫支出金	8,924	9,096	△ 172
県支出金	8,924	9,096	△ 172
財産収入	1	1	0
寄附金	1	1	0
繰入金	100,000	1	99,999
繰越金	1	1	0
諸収入	2	2	0
合計	1,083,503	982,711	100,792

(歳出)

(単位:千円)

区分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比較
議会費	1,704	1,237	467
総務費	312,268	314,997	△ 2,729
民生費	764,336	661,282	103,054
公債費	195	195	0
予備費	5,000	5,000	0
合計	1,083,503	982,711	100,792

2 後期高齢者医療特別会計

(歳入)

(単位:千円)

区分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比較
市町支出金	50,277,283	48,059,915	2,217,368
国庫支出金	103,403,134	91,011,813	12,391,321
県支出金	25,286,920	22,136,396	3,150,524
支払基金交付金	137,600,823	120,456,997	17,143,826
特別高額医療費 共同事業交付金	80,667	68,050	12,617
財産収入	2	1	1
寄附金	1	1	0
繰入金	3,722,374	661,283	3,061,091
県財政安定化基金 借入金	1	1	0
諸収入	109,909	8	109,901
合計	320,481,114	282,394,465	38,086,649

(歳出)

(単位:千円)

区分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比較
総務費	699,965	613,216	86,749
保険給付費	319,297,059	279,645,519	39,651,540
県財政安定化基金 拠出金	268,869	269,342	△ 473
特別高額医療費 共同事業拠出金	80,883	68,342	12,541
保健事業費	75,010	79,038	△ 4,028
基金積立金	3	1,688,835	△ 1,688,832
公債費	7,809	7,809	0
諸支出金	26,516	2,364	24,152
予備費	25,000	20,000	5,000
合計	320,481,114	282,394,465	38,086,649

【市町からの事務費分担金の各市町の平成21年度分担額】

広域連合の事務費は、そのほとんどが市町の分担金によって賄われています。

平成21年度の各市町の分担金額は、広域連合規約で定められた割合(均等割10%，高齢者人口割50%，総人口割40%)により算出しています。

※分賦金の計算に用いる基礎数値

(単位:千円)

	分担金額	総額に 占める割合
広島市	305,742	31.7%
吳市	89,715	9.3%
竹原市	15,571	1.6%
三原市	40,527	4.2%
尾道市	59,670	6.2%
福山市	138,516	14.3%
府中市	20,838	2.2%
三次市	28,257	2.9%
庄原市	24,068	2.5%
大竹市	14,265	1.5%
東広島市	52,950	5.5%
廿日市市	38,490	4.0%
安芸高田市	18,432	1.9%
江田島市	16,369	1.7%
府中町	17,362	1.8%
海田町	11,442	1.2%
熊野町	11,095	1.1%
坂町	8,580	0.9%
安芸太田町	8,497	0.9%
北広島町	13,251	1.4%
大崎上島町	8,722	0.9%
世羅町	12,772	1.3%
神石高原町	10,519	1.1%
合計	965,650	100.0%

(単位:人)

高齢者人口	総人口
95,824	1,168,882
34,247	250,325
4,814	30,308
14,727	104,299
23,089	152,345
47,043	470,617
6,960	45,312
10,592	59,444
9,350	42,180
4,001	29,809
16,057	182,498
12,170	118,315
6,433	33,255
5,397	29,617
4,110	51,861
2,198	29,268
2,264	25,896
1,701	13,436
2,117	8,036
4,118	20,839
2,178	9,035
3,967	18,970
3,139	11,524
316,496	2,906,071

(注)

- ・端数処理の都合で割合の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・「高齢者人口」:平成20年9月30日現在の75歳以上の住民基本台帳及び外国人登録原票登録人口
- ・「総人口」:平成20年9月30日現在の住民基本台帳及び外国人登録原票登録人口

主要な予算科目の内容

1 一般会計

(歳入)

区分	説明
分担金及び負担金	広域連合を構成する23市町からの事務費分担金
国庫支出金	医療費が著しく低い市町（神石高原町）の被保険者の保険料を軽減した額の1/2の国庫負担金
県支出金	医療費が著しく低い市町（神石高原町）の被保険者の保険料を軽減した額の1/2の県負担金
財産収入	基金の運用預金利子
寄附金	広域連合に対する寄附金
繰入金	財政調整基金からの繰入れ
繰越金	前年度の決算剰余金の繰越し
諸収入	その他の収入

(歳出)

区分	説明
議会費	広域連合の議員報酬や議会の運営のための経費
総務費	職員の人事費や広域連合の運営に要する経費
民生費	後期高齢者医療特別会計の事務費等の経費に充てる繰出金
公債費	一時的な現金不足に対処するため、借り入れる資金に対する支払利子
予備費	不測の支出に備えるための経費

2 後期高齢者医療特別会計

(歳入)

区分	説明
市町支出金	被保険者から徴収した保険料や、被保険者が受けた医療給付の1/12相当の市町の公費負担
国庫支出金	被保険者が受けた医療給付の3/12相当の公費負担や、広域連合間の財政調整を目的とした調整交付金等
県支出金	被保険者が受けた医療給付の1/12相当の公費負担等
支払基金交付金	現役世代からの後期高齢者支援金
特別高額医療費 共同事業交付金	著しく高額な医療費の発生による影響を緩和するための交付金
財産収入	基金の運用預金利子
寄附金	医療費に対する寄附金
繰入金	一般会計、臨時特例基金、給付準備基金からの繰入金
県財政安定化基金 借入金	長寿医療の財政安定化を目的に県が設置する基金からの借入金
諸収入	その他の収入

(歳出)

区分	説明
総務費	長寿医療制度の事務執行に伴う経費
保険給付費	療養給付費、高額療養費、葬祭費等の保険給付のための経費
県財政安定化基金 拠出金	長寿医療の財政安定化を目的に県が設置する基金に積み立てる経費 (国・県・広域連合の負担率各1/3)
特別高額医療費 共同事業拠出金	全国の広域連合が負担し、特別高額医療費共同事業交付金の財源となる拠出金
保健事業費	各市町で行う長寿医療制度被保険者の健康診査に対する補助金
基金積立金	臨時特例基金、給付準備基金に積み立てる経費
公債費	一時的な現金不足に対処するため、借り入れる資金に対する支払利子
諸支出金	保険料に還付金が生じた場合の還付加算金
予備費	不測の支出に備えるための経費